



札内福祉センター(仮称)完成イメージ(東面)

コンセプトは「協働と参加で創る"札内みんなの家"」

1 町民が利用しやすい施設配置

- 新札内福祉センターと東コミセンが一体となった施設として配置し、東西に来所者用駐車場を確保することで、利用しやすい全体配置とします。
- 東西に通り抜け可能な歩行者通路を確保することで、気軽に立ち寄りやすい施設づくりとします。
- 周辺道路から出入りできる駐車場を東西に配置し、連絡通路を設けることにより、車利用のしやすい全体配置とします。

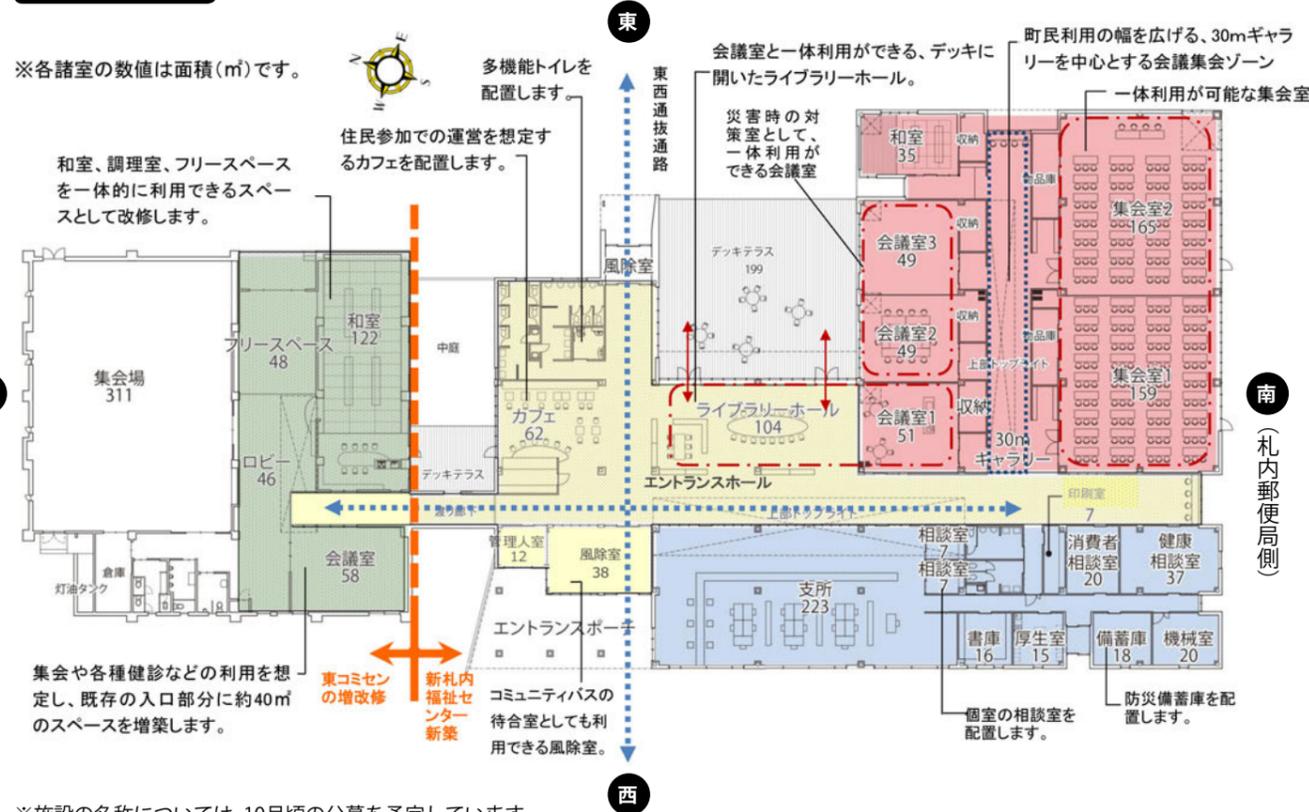
2 バリアフリーに配慮した平屋建て構成

- 東コミセンと併せ、全ての機能を1階に構成し、バリアフリーに配慮した平屋建てとします。

3 周囲に圧迫感をつくらず、街並みと調和する低層建築

- 南側住宅にも近接するため、周囲に圧迫感を与えないとともに周囲の街並みと調和する建築とします。

平面計画図(案)



※施設の名称については、10月頃の公募を予定しています。

電気設備概要

- 【受変電設備】
 - ▶普通高圧受電 (変圧器容量250KVA)
 - ▶250KVA
- 【自家発電】
 - ▶LED照明
- 【照明設備】
 - ▶LED照明
- 【電話交換設備】
 - ▶デジタル交換機
- 【防災設備】
 - ▶非常放送
 - ▶避難誘導灯
 - ▶非常用照明
 - ▶自動火災報知機(P型)
- 【情報設備】
 - ▶有線LAN
 - ▶無線LAN

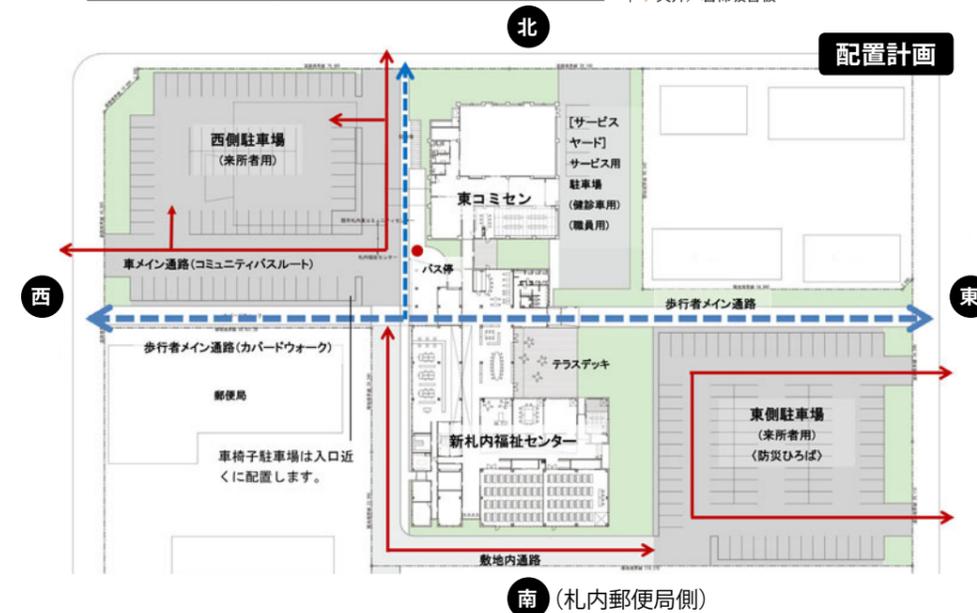
機械設備概要

- 【熱源】
 - ▶地中熱
- 【暖房機器】
 - ▶地中熱ヒートポンプ(100kw)
 - ▶採取管(ポアホール)×20本(80m)
- 【制御方式】
 - ▶中央監視機能付き自動制御
- 【給水設備】
 - ▶直圧給水
- 【消防設備】
 - ▶パッケージ型屋内消火栓
- 【トイレ設備】
 - ▶ユニバーサルトイレ
 - ▶多機能トイレ
 - ▶幼児用トイレ

建築概要

- 【建築規模】
 - ▶平屋建て
 - ▶延べ面積1,730.73㎡(建築基準法の面積)
- 【構造】
 - ▶鉄骨造
- 【外装仕上】
 - ▶ガルバリウム鋼板
 - ▶アルミサンドレール
- 【主な内装仕上】
 - ▶1 エントランスホール、ギャラリー
 - ▶床/磁器質タイル
 - ▶壁/針葉樹合板、プラスターボードWEP
 - ▶天井/岩綿吸音板
 - ▶2 カフェ、ライブラリー
 - ▶床/複合フローリング、長尺塩ビシート
 - ▶壁/針葉樹合板、プラスターボードWEP
 - ▶天井/青木スノコ板貼り
 - ▶3 集会室
 - ▶床/複合フローリング
 - ▶壁/針葉樹合板、プラスターボードWEP
 - ▶天井/岩綿吸音板
 - ▶4 支所
 - ▶床/ビニール床タイル(一部OAフロア)
 - ▶壁/ビニールクロス貼り
 - ▶天井/岩綿吸音板

今後のスケジュール(予定)	
平成28年5月上旬～11月上旬	防災備蓄庫建設
平成28年6月上旬～平成29年3月下旬	札内福祉センター(仮称)建設、札内東コミセン改修



▶問い合わせ先/都市計画課建築係(Tel 0155-54-6623)

町では、平成26年3月に「札内福祉センター改築基本計画」を策定し、平成27年8月から設計業務を進めてきました。この度、実施設計がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

札内福祉センター(仮称)の実施設計がまとまりました



札内福祉センター(仮称)完成イメージ(西面)